

平成 30 年度事業計画書

当財団も設立から丸 25 年目の年度を迎えようとしています。これもひとえに多くの方々が当財団をご支援、ご声援くださっているおかげで、皆様方に心から感謝申し上げます。今後も設立当初の目的からぶれることなく活動を継続して参りますのでさらなるご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

幼児画・小学校児童画展助成及び顕彰事業

I …… 幼児対象

- 1) 福岡県幼児画展（主催 福岡県幼児造形教育研究会・西日本新聞社）に対し、活動を助成するため第 24 回の援助（助成金 85 万円）を行います。

II …… 小学校対象

- 1) 福岡県小学校児童画作品展（主催 福岡県小学校図画工作教育研究会）に対し、活動推進助成のため第 26 回援助（直接助成金 35 万円・間接助成金約 60 万円）総額約 95 万円を行い、優秀な 16 校に松本文化芸術振興財団賞として賞状・ブロンズ盾・筒を贈ります。

※ブロンズ盾は作年度より片山先生作「ひまわりと少女」に変更

- 2) 特選作品受賞者に記念品（受賞者 834 名のそれぞれの作品特製写真 5 枚）を贈呈します。

また、発送作業については例年通りですが、福岡市・福岡（福岡市を除く福岡近郊）・北九州市・筑後・筑豊（北九州近郊・筑豊・京筑を含む）地区となっており、配布する先生たち（29 年度実績 439 校）がスムーズに作業できるようにより細分化して配布いたします。

美術展事業：貸出管理運営事業

- 1) 第 23 回福岡県幼児画展の台紙貼り付け作業を行い、収蔵作業を行います。
- 2) 平成 28 年度第 65 回福岡県小学校児童画作品展の台紙貼り付け作業を行い、収蔵作業を行います。

- 3) 絵画データベースシステムに平成 29 年度福岡県小学校児童画作品展特選作品（834点）と第 23 回福岡県幼児画展特別賞及び特選作品（150点）の文字情報入力を行います。
- 4) 小学校の先生方がメインになりますが、例年に引き続き収蔵作品の貸出管理を行います。

美術展事業：インターネットこども美術館ふくおか事業

- 1) 福岡県小学校児童画作品展特選作品の映像入力は撮影画像データ（高橋カメラ制作）を、また福岡県幼児画展の作品は、当財団でデジタルカメラの画像撮影をした画像データを、インターネットデータベースシステムに追加登録します。
- 2) 『インターネットこども美術館ふくおか』のホームページ掲載を行っておりますが、平成 29 年度の特選受賞者の画像及び情報追加更新で収蔵作品数は、約 23,000 点となります。
- 3) 29 年度よりパナソニックシステムワーク社と共に着手しております作品の検索システムも、今年度も引き続きの事業とし、完成を目指して再構築していく予定であります。

今年度も上記の幼児画・小学校児童画展助成及び顕彰事業：貸出管理運営事業：インターネットこども美術館ふくおか事業の四つの活動を使命をもって執り行って参ります。